

保育必要量(保育時間)の変更申立書

令和 年 月 日

申立人住所

児童氏名

保護者氏名

電話番号

利用施設名

(〇〇保育園 など)

保育必要量(保育時間)について、次のとおり「保育短時間(8時間)」から「保育標準時間(11時間)」への変更を申し立てます。

勤務先名称		就業時間	: ~ :
勤務先住所 (本社でなく勤務地の住所を記入)			
変更を希望する理由	当てはまる項目にチェック ☒		
	☐ 1日の就労時間(通勤時間を含む)が8時間以上となる就労が常態のため		
	☐ 勤務時間や通勤時間の都合上、施設の基本保育時間の時間帯を超えて利用せざるを得ない日が多いため(月13日以上が目安です)		
	⇒ 月 日程度 (施設の基本保育時間が8:30~16:30だが、勤務先の始業時間が8:30の場合など)		
	☐ その他(以下に具体的にお書きください)		

※ 申立に際しては、必ず裏面の確認事項をお読みください

(以下 市記載欄)

【認定区分】	【変更月】	備考
☐ 保育標準時間	年 月より	
☐ 保育短時間		

【 確 認 事 項 】 ※確認後、□に✓を入れてください。

☐ この申立書により、保育必要量(保育時間)の変更を確約するものではありません。
(認められない場合もあります。)

☐ 申立書の記載内容について、勤務先等へ確認・調査を行うことがあります。

☐ 保育必要量(保育時間)の変更については、施設側との調整も必要となってくるため、
決定までに時間を要す場合があります。

※ 保育園は保育を必要とする乳幼児を、日中保護者にかわって保育することを目的とする施設です。
保育標準時間への変更が認められた場合も、就労時間等の制限を受けない場合は、
施設の設定時間に沿ったお迎えなどにご協力ください。